

## コンビニエンスストア及び食品スーパーから排出される 食品ロスに係る調査について

### 1 調査の目的

事業系の食品ロスのうち、近年増加傾向である手つかず食品（直接廃棄）については、小売業からの排出量が最も多いと推察される。この調査は、小売業の中でも、食品流通の主要業態であるコンビニエンスストア及び食品スーパーを対象とし、ヒアリングやアンケートを行うことで食品廃棄物の排出実態を把握し、食品リサイクルの促進と食品廃棄物の発生抑制に関する方策を検討することを目的とする。

### 2 調査内容について

#### (1) 事業者へのヒアリング調査

##### ア 概要

主にコンビニエンスストア及び食品スーパーの本部を対象として、市域における食品廃棄物発生量及びその算出方法、食品ロス削減の取組（供給体制の工夫、需要予測に基づく生産管理手法など）、食品リサイクルの実施状況と課題等について、ヒアリング調査を行う。

##### イ ヒアリング調査の例

調査項目	調査内容
市域における食品廃棄物発生量及びその算出方法	市域における食品廃棄物発生量及びその算出方法
食品ロス削減の取組 (企業としての取組)	経営方針・経営計画における明文化
	責任部署や担当者の設置
	経営会議等への定期報告の状況
	従業員教育、社員の意識向上に関する取組
	廃棄処理実態の情報共有
食品ロス削減の取組 (供給体制の工夫)	小容量商品の品揃え強化
	弁当、総菜等の消費期限の延長（製法、包装の改良等）
	データに基づく販売計画の策定
	配送ネットワークの効率化、提供スピード・鮮度向上
食品ロス削減の取組 (需要予測に基づく生産管理手法)	取引先との販売・在庫情報の共有による需要予測の向上
	ビッグデータを活用した需要予測
	発注・販売・在庫情報についてのインフラ整備
	情報共有システムの活用状況
食品ロス削減の取組 (発注精度の向上のためのインフラ整備)	発注推奨システムの精度向上
	定番商品の自動発注への移行

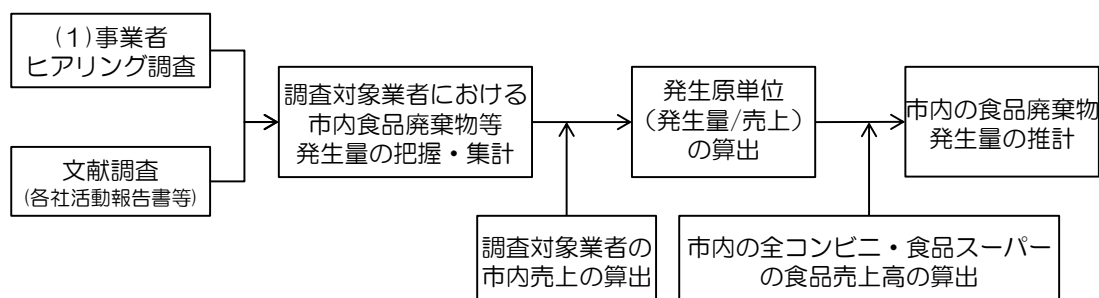
食品ロス削減の取組 (全社店舗運営の見直し)	販売期限の見直しや延長の実施
	見切り品コーナー設置の店舗への指示・推奨
	店舗スタッフ向け値引きマニュアルの整備
食品リサイクルの実施状況	食品リサイクル・リサイクルループの主な取組内容, 事例
	食品リサイクル率の現状, 推移
	食品リサイクルの実施店舗数
	食品リサイクルループの取組数, 対象店舗数
	収集運搬業者, 積替保管場所, 処分施設等の具体名 等
	フードバンク活用に関する取組状況

## (2) コンビニエンスストア及び食品スーパーからの食品廃棄物発生量の推計

### ア 概要

(1)で事業者ヒアリングした結果や各社が公表している活動報告書等を活用し、市内での食品廃棄物発生量を推計する。

### イ 推計方法案



## (3) 店舗へのアンケート調査

### ア 概要

市内のコンビニエンスストア(約650店舗)及び食品スーパー(約250店舗)を対象とし、食品ロス発生状況、食品リサイクルの取組状況、食品ロス削減取組(発注精度の向上、期限間近の売り切りの工夫、PR方法など)についてアンケート調査を行う。

### イ アンケート調査の例

調査項目	調査内容
食品ロスの発生の状況	1日の平均的な食品ロスの発生量(品目別)
	食品ロス発生量の計量の実施状況
	近年の食品廃棄物等発生量の増減とその要因
	食品ロス・機会ロスが発生するタイミングと要因
	欠品・品切れ、期限間近の売り切りについての基本的考え方・認識

食品リサイクルの取組状況	本部が推進している食品リサイクルの取組内容の認知度・理解度
	食品リサイクル事業者の活用状況
	京都市の食品ロス，リサイクルの状況の理解度
	店舗で発生した廃棄物の処理方法に関する理解度
	フードバンク・施設・団体等への寄贈の状況
食品ロス削減の取組	発注精度の向上，自動発注の導入・拡大
	在庫数・鮮度チェックの強化
	販売計画の正しい立案
	期限間近の売切りの工夫（陳列，POP，値下げ等）
	店舗間移送の実施
	食品ロス削減に資する効果的なPR方法
	データ分析に基づく販売計画の点検
	パート，アルバイトの教育

#### (4) 食品リサイクル（ループ）の事例調査

環境省，各事業者が公表している食品リサイクル（ループ）について，その規模や特徴等を取りまとめる。特に，主要コンビニエンスストア各社が実施している取組について，本市の状況と比較を行い，課題の洗い出し等を行う。

また，京都周辺における食品リサイクル事業者（10業者前後）について，処理能力や現状の受入状況，処理に適した品目等について把握する。

#### (5) 市民へのアンケート調査

##### ア 概要

品切れ時の購買行動，各事業者が実施している食品ロス削減取組への認知度等について，市民に対してアンケート調査を行う。アンケートはインターネット調査を想定しており，概ね1,000件を対象とする。

##### イ 調査内容の例

来店頻度，購入商品，品切れ時の購買行動，期限間近の売切りについての捉え方，各事業者が実施している食品ロス削減・食品リサイクルの取組への認知度など

#### (6) (1)～(5)の調査結果を踏まえた，食品ロス削減に向けた施策の検討

(1)～(5)の調査結果を踏まえ，発生抑制の促進に向け，優良な取組事例の普及・拡大方策について検討するとともに，市施設で焼却されている食品廃棄物を食品リサイクルルートで資源化されるよう，市内における食品リサイクル促進の阻害要因と，誘導策について考察を行う。